

平成21年第4回由利本荘市議会定例会（12月）会議録

平成21年12月4日（金曜日）

議事日程第1号

平成21年12月4日（金曜日）午前10時開会

第1. 会議録署名議員の指名

第2. 会期決定

第3. 議席の一部変更

第4. 提出議案の説明

議案第164号から議案第210号まで 47件

第5. 議案第164号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて

第6. 議案第165号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて

第7. 提出議員発案の説明並びに質疑

議員発案第3号 1件

第8. 議員発案第3号 電源立地地域対策交付金制度の交付延長等を求める意見書の提出について

本日の会議に付した事件

議事日程第1号のとおり

出席議員（30人）

1番 伊藤岩夫	2番 渡部聖一	3番 佐々木隆一
4番 佐藤讓司	5番 大関嘉一	6番 作佐部直
7番 湊貴信	8番 高橋信雄	9番 若林徹
10番 高橋和子	11番 堀友子	12番 佐藤勇
13番 今野晃治	14番 今野英元	15番 堀川喜久雄
16番 渡部専一	17番 長沼久利	18番 伊藤順男
19番 佐藤賢一	20番 鈴木和夫	21番 井島市太郎
22番 齋藤作圓	23番 佐々木勝二	24番 本間明
25番 渡部功	26番 佐々木慶治	27番 土田与七郎
28番 佐藤竹夫	29番 村上亨	30番 三浦秀雄

欠席議員（なし）

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者

市長	長谷部誠	副市長	村上健司
教育長	佐々田亨三	企業管理者	藤原秀一
理事	猿田正好	総務部長	中嶋豪
企画調整部長	小松慶悦	福祉保健部長	齋藤隆一

農林水産部長	小松秀穂	商工観光部長	阿部一夫
建設部長	熊谷幸美	教育次長	須田高
ガス水道局長	高橋勉	消防長	中村晴二
由利総合支所長	荘司和夫	大内総合支所長	斉藤光一
東由利総合支所長	伊藤俊彦	西目総合支所長	小川弘
鳥海総合支所長	鈴木一		

議会事務局職員出席者

局長	村上典夫	次長	三浦清久
書記	遠藤正人	書記	阿部徹
書記	石郷岡孝	書記	鈴木司

午前10時00分開会

○議長（渡部功君） ただいまより、平成21年11月27日告示招集されました、平成21年第4回由利本荘市議会定例会を開会いたします。

出席議員は30名であります。出席議員は定足数に達しております。

この際、ご報告申し上げます。地方自治法第121条の規定により、提出議案の説明のため、市長の出席を求めています。

また、会期中、議案関係職員の出席を求める場合もあります。

なお、議長報告はお手元に配付しておりますので、ご参照願います。

さて、今議会に、ただいままで提出されました案件は、議案第164号から議案第210号までの47件、請願第3号及び請願第4号の2件、陳情第17号から陳情第24号までの8件並びに議員発案第3号、1件の計58件であります。

なお、会期中、追加議案の提出が予定されております。

諸般の報告は、朗読を省略いたします。

○議長（渡部功君） これより本日の議事に入ります。本日の議事は、日程第1号をもって進めます。

○議長（渡部功君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。
会議規則第81条の規定により、3番佐々木隆一君、4番佐藤譲司君を指名いたします。

○議長（渡部功君） 日程第2、会期決定の件を議題といたします。
お諮りいたします。今期定例会の会期は、議会運営委員会において、本日から12月21日までの18日間と定めましたが、これにご異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

○議長（渡部功君） ご異議なしと認めます。よって、会期は本日から12月21日までの18日間と決定いたしました。

○議長（渡部功君） 日程第3、議席の一部変更についてを議題といたします。

去る11月13日、議長の選出に伴い、会議規則第4条第3項により、議席の一部変更をいたしたいと思います。

お諮りいたします。25番私を30番へ、26番佐々木慶治君を25番へ、27番土田与七郎君を26番へ、28番佐藤竹夫君を27番へ、29番村上亨君を28番へ、30番三浦秀雄君を29番へ、それぞれ変更することにご異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

○議長（渡部功君） ご異議なしと認めます。よって、ただいまのとおり議席の一部を変更することに決しました。

それでは、ただいま決定いたしました議席にお着き願います。

この際、暫時休憩いたします。

午前10時04分 休 憩

午前10時05分 再 開

○議長（渡部功君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

○議長（渡部功君） 日程第4、提出議案の説明を行います。

この際、議案第164号から議案第210号までの47件を一括上程し、市長の説明を求めます。長谷部市長。

【市長（長谷部誠君）登壇】

○市長（長谷部誠君） おはようございます。

今第4回市議会定例会におきましては、条例改正及び平成21年度一般会計、各特別会計の補正予算を中心に諸議案のご審議をお願いするものでありますが、提出議案の説明に先立ちまして諸般の報告を申し上げたいと存じます。

初めに、国際交流についてであります。

私は、去る9月27日から10月1日の5日間、友好交流都市である中国無錫市毛小平市長から中華人民共和国成立60周年国慶招待会への出席依頼を受け、同市を表敬訪問してまいりました。

訪問では、外事弁公室屠鐘良副主任とともに太湖湖畔の友好交流公園で記念植樹を行い、また、地元テレビ局のインタビューにこたえて今回の訪問の趣旨と今後の交流についてお話をしてまいりました。

また、約500人が参加した国慶招待会では、毛市長代理の楊衛沢書記の隣席への案内を受け、親しく交流しながら建国60周年を祝ってきたところであります。

無錫市との交流につきましては、機会あるごとに今後も親密に継続してまいりたいと思っております。

次に、新型インフルエンザについてであります。

新型インフルエンザワクチンの接種は、妊婦や基礎疾患のある優先接種対象者について11月16日から開始されたところであり、現在、12月7日から開始される1歳から小学3年生までの接種に向け、各医療機関において準備を進めていただいているところであります。

接種に当たっては、接種を希望する対象者が各医療機関へ直接予約する任意接種とな

るものでありますが、本市においては、由利本荘医師会の指導のもと、小学1年生から3年生について、それぞれの小学校と学校医と協議していただき学校で接種希望者の取りまとめを行うなど、一部の小学校で集団接種の実施を決めたところであります。

今後の接種予定については、1月中の接種開始予定となっていたゼロ歳児の保護者や、小学4年生から高校生までの対象者は今月中の開始に前倒しすることが決まり、17日ごろから開始される見込みとなっております。

市内での集団発生の状況は、減少傾向にあるものの、依然、小学校などで散発的な発生があることから、手洗いや、せきエチケットの励行、人込みでのマスクの着用など感染予防対策の一層の徹底をお願いするものであります。

次に、本年の稲作についてであります。

作況指数は全国で98、秋田県は99、本市を含む県中央で97となっており、平年を下回る収穫量となる見込みであります。

11月25日現在の米出荷状況は、出荷数量では契約数量比97%、1等米比率では95%となっております。

次に、第5回由利本荘市米まつりについてであります。10月31日から11月2日までの3日間、本荘第二体育館を主会場に農業祭を開催し、338点の農産品が出品されたほか、各地域からの特産品の試食や即売も行われました。

また、商工祭は鶴舞会館を主会場に開催し、第40回全国ごてんまりコンクールには全国27都府県から356点が出品されたほか、由利本荘市工芸品展、本荘由利発明工夫展などにも多数が出品され、それぞれ好評の中、開催することができました。

次に、地域経済の状況についてであります。国の経済対策であるエコポイントや減税などで家電や自動車の売上げが伸びたことにより、電子部品・デバイスなどに明るい兆しが見えるものの、景気刺激策効果が一巡したことによる需要後退の懸念やデフレ・円高の進行により依然として先行きの不透明感が残っております。

また、地域の雇用情勢についてであります。先日発表されました本年10月末現在の有効求人倍率は0.25倍で前月から0.01ポイント改善したものの、ハローワーク本荘によれば11月中の求人数が落ち込んでおり、今後の有効求人倍率の低下が懸念されると伺っております。

なお、最近特に心配しております来春の新規高校卒業予定者の状況であります。ハローワーク本荘管内の就職希望者は10月末現在261人であり、そのうち143人が県内就職希望者で、求人倍率は0.63倍、内定者数が68人、内定率は47.6%と低水準であり、75人が未内定となっており、このままでは就職希望者が他地域へ多く流出するものと懸念しているところであります。

このため、市としても、来年度において高校新卒者を臨時職員として採用することを考えております。

若年者の地元定着は、活力ある地域社会の形成のために喫緊かつ重要な課題でありますので、関係機関との連携をさらに密にし、この局面の打開を図るべく施策を検討してまいります。

次に、猿倉温泉3号井掘削業務の進捗状況についてご報告申し上げます。

平成2年より稼働しております現在の猿倉温泉2号井は、近年、静水位の低下、揚湯

量の減少などにより温泉業務に影響を与える懸念が生じてきたため、鳥海山ろくの観光振興の一環として、去る8月に新たに3号井の掘削業務を発注、9月24日から掘削に入り、11月12日には予定掘削深度である1,100メートルに達しております。

その後、予備揚湯試験、連続揚湯試験を実施し、昨日12月3日には揚湯温度52度、適正揚湯量、毎分160リットルとの試験結果を得、私も現地において地元関係者とともに直接温泉に触れてきたところであります。

この試験結果から、所期の目的が達成されるものと期待しているところであります。最後に、消防の広域化の進捗状況についてご報告いたします。

先般12月1日に、にかほ市長と消防の広域化会議を開催し、今後、準備会等で検討を重ね、協議会を設立し、将来の広域消防のあり方や広域消防運営計画の策定などについて協議を行うことを確認いたしましたところでございます。

以上で報告を終わります。

それでは、提出議案の説明を申し上げます。

このたびの第4回市議会定例会に提出いたしました案件は、人事案件2件、条例関係11件、補正予算14件、その他20件の計47件であります。

初めに、議案第164号及び議案第165号の人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについてであります。これは法務大臣が委嘱する人権擁護委員の任期満了に伴い、菊地洋氏を再任候補者として、また、鈴木久男氏を新任候補者として推薦することについて、議会の意見を求めるものであります。

次に、議案第166号由利本荘市役所総合支所設置条例等の一部を改正する条例案であります。これは笹子公民館が完成することに伴い、公民館の建物に笹子出張所が移転するため、出張所の位置について関係条例の一部を改正しようとするものであります。

次に、議案第167号由利本荘市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例案であります。これは国・県に準じて1週間当たりの勤務時間を改定するに当たり、関係条例の一部を改正しようとするものであります。

次に、議案第168号由利本荘市廃棄物の処理及び再利用並びに清掃に関する条例の一部を改正する条例案であります。これはごみの有料化制度に資源ごみ用の指定収集袋を加えるため、条例の一部を改正しようとするものであります。

次に、議案第169号由利本荘市公共住宅管理条例の一部を改正する条例案であります。これは公共住宅の整備に伴い、条例の一部を改正しようとするものであります。

次に、議案第170号由利本荘市簡易水道等設置条例の一部を改正する条例案及び議案第171号由利本荘市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例案であります。これは松ヶ崎統合簡易水道事業の完了に伴い、給水区域の変更並びに水道料金を設定するとともに簡易水道等の設置及び給水に関する規定を整備するため、条例の一部を改正しようとするものであります。

次に、議案第172号由利本荘市公民館条例の一部を改正する条例案であります。これは笹子公民館が新築移転することに伴い、公民館の位置等について条例の一部を改正しようとするものであります。

次に、議案第173号由利本荘市運動公園条例の一部を改正する条例案であります。これは矢島地域の多目的運動広場等の施設を運動公園として管理するため、条例の一部

を改正するとともに既存の条例を廃止しようとするものであります。

次に、議案第174号由利本荘市武道館条例の一部を改正する条例案であります。これは矢島柔道場及び矢島柔剣道場を廃止するとともに、県から譲渡された旧矢島高校格技場を武道館として管理するため、条例の一部を改正しようとするものであります。

次に、議案第175号由利本荘市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例案であります。これは企業職員の住居手当について県に準じて改定するため、条例の一部を改正しようとするものであります。

次に、議案第176号由利本荘市立西目中学校屋外運動場夜間照明施設条例を廃止する条例案であります。これは西目中学校屋外運動場の夜間照明施設を廃止することに伴い、条例を廃止しようとするものであります。

次に、議案第177号由利本荘市ケーブルテレビ施設伝送路工事請負変更契約の締結についてであります。これは本年度事業の加入者の確定による伝送路関係設備の変更のほか、宅内多重情報端末配線工事件数の減など工事内容の一部を変更することに伴う変更契約を締結するに当たり、議会の議決を得ようとするものであります。

次に、議案第178号由利本荘市ケーブルテレビ施設放送・通信設備工事請負変更契約の締結についてであります。これは各種放送機器の整備に要する経費について、加入者の確定による無停電装置数量及び多重情報端末設備の減など工事内容の一部を変更することに伴う変更契約を締結するに当たり、議会の議決を得ようとするものであります。

次に、議案第179号由利本荘市道路線の廃止について及び議案第180号由利本荘市道路線の認定についてであります。これは開発行為に伴う路線変更及び道路改良事業完了に伴う路線見直しのため、関連の2路線を廃止及び認定しようとするものであります。

次に、議案第181号から議案第196号までの16件は、公の施設の指定管理者の指定についてであります。これは地方自治法の規定に基づき、来年3月31日で指定期間が満了となる公の施設及び新たに指定管理者を指定しようとする公の施設について、識見を有する外部委員を含む指定管理者選定委員会の審議を経て当該施設の指定管理者に指定するに当たり、議会の議決を得ようとするものであります。

次に、各会計の補正予算であります。

議案第197号平成21年度一般会計補正予算（第12号）であります。

このたびの補正予算につきましては、全般にわたり県の人事委員会勧告に準じて人件費を減額するほか、各事業の確定見込みなどによる補正が主なものであります。

主な事業といたしましては、国の交付金事業により実施する全国瞬時警報システム・ジェイアラート設備整備事業848万4,000円、生活保護費1億8,156万1,000円、ペレット堆肥製造施設センター及び水稻種子温湯処理施設建設に対する補助金の増額、JA秋田しんせい地区活性化計画事業2,566万7,000円、11月の集中豪雨で被害を受けた岩城地域の治山事業費、豪雨災害関連治山事業1,000万円、西目中学校の駐輪場整備費、西目中学校駐輪場整備事業2,017万円、そのほか国が執行停止を決定した子育て応援特別手当給付費及び事務費、子育て応援特別手当事業費の減額7,031万円、（仮称）文化複合施設建設工事費等の精査により本年度分の事業費、まちづくり交付金事業の減額1億5,652万5,000円などであり、補正総額は1億1,177万4,000円となり、補正後の歳入歳出予算総額は504億2,574万4,000円となるものであります。

また、議案第198号から議案第210号までの各特別会計及び企業会計の補正予算においても、人件費の減額や事業費の組み替えなどにより所要の補正をしようとするものであります。

なお、補正予算の概要は、お手元に配付しております補正予算概要をご参考願います。以上が第4回市議会定例会に提出いたしました議案の概要でありますので、よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願い申し上げます。

以上でございます。

○議長（渡部功君） これにて提出議案の説明を終わります。

この際、お諮りいたします。議案第164号及び議案第165号の人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについては、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思っております。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

○議長（渡部功君） ご異議なしと認めます。よって議案第164号及び議案第165号の2件については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

重ねてお諮りいたします。議案第164号及び議案第165号については、質疑、討論を省略したいと思っております。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

○議長（渡部功君） ご異議なしと認めます。よって議案第164号及び議案第165号については、質疑、討論を省略することに決定いたしました。

○議長（渡部功君） 日程第5、議案第164号人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについてを議題といたします。

本案は直ちに採決いたします。本案については、異議ないものと決定したいと思っております。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

○議長（渡部功君） ご異議なしと認めます。よって菊地洋氏を人権擁護委員の候補者として推薦することについては、異議ないものと決定いたしました。

○議長（渡部功君） 日程第6、議案第165号人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについてを議題といたします。

本案は直ちに採決いたします。本案については、異議ないものと決定したいと思っております。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

○議長（渡部功君） ご異議なしと認めます。よって鈴木久男氏を人権擁護委員の候補者として推薦することについては、異議ないものと決定いたしました。

○議長（渡部功君） 日程第7、提出議員発案の説明並びに質疑を行います。

議員発案第3号電源立地地域対策交付金制度の交付延長等を求める意見書の提出についてを上程し、提出者の説明を求めます。

【18番（伊藤順男君）登壇】

○18番（伊藤順男君） おはようございます。

議員発案第3号電源立地地域対策交付金制度の交付延長等を求める意見書（案）については、私から提案説明にかえさせていただきたいと存じます。

由利本荘市には、この電源立地地域対策交付金に係る1,000キロワット以上の水力発電所が7カ所一鳥海が5カ所、矢島が1カ所、由利1カ所がありまして、平成21年度において1,920万円が県の補助金として交付されており、本市ではこれまで道路の維持修繕、側溝改良等、住民生活の利便性向上に使われてきた実績があります。

今年度、由利地域においては、除雪機械にアタッチメントを装着し、道路の路肩の草刈りをする機械等も購入をされております。

なお、この交付金の原資については、各家庭の電気料金から一定の割合で電力会社が徴収、国が電源開発促進税として収納し、地域に還元する仕組みとなっているものであります。

また、この交付金につきましては、政府の行政刷新会議、いわゆる予算のむだ遣いをなくす切り札として導入された事業仕分けでも取り上げられました。

その要旨であります。二酸化炭素削減の観点から電力の発電形態によって交付金を傾斜配分するというものであります。これは水力、火力、原子力発電とありますが、石炭等により発電する火力発電は、よりCO₂を排出することから、交付額見直しの厳しい意見が出ている状況にあります。

また、これまでは交付金の使い道の限定、あるいは報告義務等の制約がありましたが、事務の簡素化の観点から交付金使途の自由度を高めるべく答申されたところであり、関係する市町村からは評価の声が上がっております。

それでは、電源立地地域対策交付金制度の交付延長等を求める意見書（案）について申し上げます。

電源立地地域対策交付金の水力発電施設周辺地域交付金相当部分（水力交付金）は、水力発電ダムにかかわる発電用施設周辺における地域住民の福祉向上と電源立地の円滑化に資することを目的に創設されたものであり、関係市町村では、この水力交付金を活用し、防火水槽や防災無線等の公共施設の整備、診療所や保育園の運営費等への充当による住民生活の利便性向上を図っているところであります。

しかしながら、現在の制度では交付対象市町村の多くが間もなく最長交付期間の30年を迎えることとなるが、その場合、水力発電施設の円滑な運転継続や新規の電源立地に支障を生ずることが危惧されております。

豊富な水資源に恵まれた我が国において、水力発電は、原子力発電や火力発電に比べ環境への負荷が少なく、再生可能なエネルギーとしてこれまで電力の安定供給に大きく寄与してきたが、その背景には水力発電施設の建設に協力してきた関係市町村の貢献があることを十分認識するべきであります。

よって、国におかれては、平成22年度末をもって多くの関係市町村で交付期限を迎える水力交付金について、過去30年にわたる交付実績や今後とも安定的な水力発電を維持する必要があることを考慮の上、平成23年度以降は恒久的な制度とすること、及び原子力発電交付金との格差を踏まえた交付金の最高限度額及び最低保証額の引き上げなど、交付条件の改善や事務手続の簡素化を図られることを要望する。

以上、地方自治法第99条の規定によりまして意見書の提出をしたいと存じます。

議員各位においては全会一致でご賛同いただきますようお願いを申し上げ、提案説明にかえる次第であります。

以上です。

○議長（渡部功君） これにて提出議員発案の説明を終わります。

この際、お諮りいたします。議員発案第3号については、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思えます。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

○議長（渡部功君） ご異議なしと認めます。よって議員発案第3号については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

重ねてお諮りいたします。議員発案第3号については、質疑、討論を省略したいと思えます。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

○議長（渡部功君） ご異議なしと認めます。よって議員発案第3号は、質疑、討論を省略することに決定いたしました。

○議長（渡部功君） 日程第8、議員発案第3号電源立地地域対策交付金制度の交付延長等を求める意見書の提出についてを議題といたします。

本案は直ちに採決いたします。本案を原案のとおり決定してご異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

○議長（渡部功君） ご異議なしと認めます。よって議員発案第3号については、原案のとおり可決されました。

○議長（渡部功君） 以上をもって本日の日程は終了いたしました。

明12月5日、6日は休日のため休会、7日から9日までは議案調査のため休会、10日午前9時30分より本会議を再開し、一般質問を行います。

なお、提出議案に対する質疑の通告は、12月9日午後1時まで議会事務局へ提出していただきます。

本日は、これをもって散会いたします。御苦労さまでした。

午前10時37分 散 会

